

防犯 やまぐち



観音平（秋市見島）

Contents

平成 27 年度定時総会の開催

- 「定時総会」会長挨拶
- 私の自慢の子供たち
- 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と「社明運動」(7月中)
- 防犯ボランティア団体の紹介
- 県下初！「犯罪防止支援自動販売機」の設置について
- お子様のスマホなどに必ずフィルタリングを！



防犯マスコット「CPくん」

発行 | 公益社団法人 山口県防犯連合会
山口県風俗環境浄化協会

〒753-0072

山口市大手町2番40号 山口県警察本部別館

TEL.083(925)0542 FAX.083(925)0543

http://www11.ocn.ne.jp/~y-bouren/

E-mail bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp

平成27年度定時総会の開催



5月21日、山口市内のホテルにおいて、(公社)山口県防犯連合会の平成27年度定時総会が開催されました。

総会は、会長の村岡山口県知事の挨拶で始まり、顧問の藤村山口県警察本部長の挨拶があり、続いて来賓の山口県議会河野文教警察委員長と倉田公安委員長に祝辞をいただきました。

次に表彰が行われ、山口県防犯連合会長(知事)と山口県警察本部長の連名で、多年にわたり防犯活動に功労のあった防犯功労者(14名)と防犯功労団体(6団体)に対する表彰が行われました。また、積極的な防犯活動を展開した功労ボランティア(1個人、1団体)の表彰も行われました。

その後、議事が行われ、平成26年度事業報告、収支決算報

告、理事等の選任、総会宣言等の議案が、上程審議され、原案どおり承認されました。

本年度推進する事業は、3月の定時理事会で承認されていますが、次のとおりです。

- ①防犯運動推進事業
- ②風俗営業の管理者に対する講習並びに風俗環境に関する苦情の処理事業
- ③適正遊技機の確認と標示並びに営業所に対する立入り検査による不正改造防止事業
- ④優良防犯資機材等の斡旋、販売事業
- ⑤その他、当連合会の目的を達成するために必要な事業

定時総会会長挨拶(山口県知事村岡嗣政)



平成27年度の山口県防犯連合会定時総会を開催するにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

皆様方には、平素から当連合会の運営をはじめ、各地域における防犯運動の推進に、格別のご支援、ご協力を賜っており、厚くお礼を申し上げます。

また、本日は、防犯功労表彰を受けられる皆様に多数ご出席をいただいております。皆様の多年にわたる献身的な活動とご労苦に対し、深甚なる敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

さて、安全で安心して暮らせる社会の実現は、県民すべての願いであり、平穏な日常生活が犯罪によって破られることのない安心は、社会生活の基盤であり、地域経済発展の原動力でもあります。

その実現のため、県、市等では、平成18年に「犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」を制定するとともに、県では平成22年度に「犯罪のない安全で安心なまちづくり実行計画」を策定し、一昨年には更にこれを改定し、県民、行政、事業者、各種団体と警察が連携して、安全で安心なまちづくりを続けているところであります。

その結果、防犯ボランティアの数は、3万人近くまでに増加し、犯罪の発生件数は、平成15年以降、12年連続で減少するなど、着実に成果が挙がっているところであります。

しかしながら、高齢者を狙った振り込め詐欺や女性、子供が被害者となる犯罪は続いており、新たな手口の犯罪も発生しているのが現状であります。

安全で安心して暮らすことのできる社会の実現には、県民の一人ひとりが自らの安全は自らが守るという意識を高め、地域全体で助け合い、協力して犯罪を防ぐということがますます大切になって来ております。

本年7～8月には、第23回世界スカウトジャンボリー、10月には、第28回ねりんピック山口大会も開催されます。

自主防犯活動の中核を担う山口県防犯連合会といたしましては、本年度も、各地区防犯協会をはじめ、関係機関・団体及び地域の皆様と手を携え、効果的な公益事業を推進して、県民の皆様やご来県される皆様の期待にお応えしていくこととしております。

本日ご列席の皆様方には、当連合会の活動につきまして、なお一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、それぞれの地域で、地域安全活動の更なる拡大にご尽力いただきますようお願いを申し上げます。

結びになりますが、皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ごあいさつといたします。

定時総会で表彰を受けた方を紹介します

おめでとうございます。一層のご活躍をお祈りします。

◎ 防犯功労者 (敬称略 順不同)

- | | | | | | |
|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|
| 周防大島町 | 周南市鶴見台 | 下松市河内 | 周南市城ヶ丘 | 防府市大崎 | 山口市吉田 |
| ○藤本 公幸 | ○野美 一彦 | ○白井 春好 | ○高久 道治 | ○今井 和男 | ○藤村 正治 |
| 山口市江崎 | 宇部市東須恵 | 山陽小野田市丸河内 | 美祢市大嶺町 | 長門市東深川 | 萩市椿東 |
| ○安達 陽好 | ○長谷川忠重 | ○嶋地 賢治 | ○羽根 一孝 | ○岡本 秀圭 | ○井町 剛美 |
| 下関市井田 | 下関市長府 | | | | |
| ○前田 良夫 | ○大庭 浩 | | | | |

◎ 防犯功労団体 (順不同)

- | | |
|--|----------------------------------|
| ○岩国地区料飲業組合防犯連合会 (岩国)
(代表 藤井信廣) | ○日積地区防犯連絡協議会 (柳井)
(代表 林 勝利) |
| ○光地域安心・安全コミュニティ浅江地区運動 (光)
(代表 齊藤健治) | ○名田島地区防犯対策協議会 (山口南)
(代表 中村治美) |
| ○大殿小学校子ども見守り隊連絡会議 (山口)
(代表 児玉俊彦) | |
| ○東岐波校区防犯連絡所指導員協議会 (宇部)
(代表 正司マキコ) | |

◎ 功労ボランティア(個人、団体)

- 岩国市室の木町 (高橋 正徳)
- やまびこ会 (防府) (代表 神代亜希子)



私の自慢の子供たち

山口県警察本部少年課課長補佐
少年警察補導員 藤井真由美



今年のお正月は嬉しい知らせが二つありました。

一つは、10 数年前に関わり、現在は成人となった女性から「今年は、子供の義務教育が終了し、子育てを無事卒業します。」という年賀状が届いたことです。彼女は、窃盗、傷害、薬物と成人後は刑務所収監となりましたが、その後結婚し、子供を授かりました。しかし、親業のモデリングがない彼女にとって子育ては並大抵のものではありませんでした。「子供が泣きやまん。」「仲間はずれにされた。」等何かと相談電話をかけて来て、その都度電話や家庭訪問で「スキンシップが大切よ。」等アドバイスを繰り返しました。そのうちに私が転勤となり、電話のやりとりから最近では年賀状だけとなっていたところに、卒業の知らせが届いたのです。私は、彼女の巣立ちに、ちょっぴり寂しさを感じながら、「こちらこそありがとう。あなたは、私の自慢の娘だよ。」と感謝のメッセージを添えて返信しました。

ふたつ目は、継続補導の過程でネグレクトが判明し、施設収容となった当時中学生の少年から数年振りに電話があったことです。彼には、児童相談所や学校と連携を図りつつ、家庭訪問や芋掘り等体験活動に参加することで地域の大人達と共に施設収容までの数ヶ月間を支えました。高校卒業時は、施設を訪問して祝いましたが、その後就職した会社を辞め、連絡もつかない状態を心配していたところでした。電話は、「おばちゃん連絡せんでごめんね。新しい就職とアパートが決まったんよ。」といったものでした。「うんうん、頑張っているのは解っているけど心配してたよ。困った時はいつでも電話していいんだからね。」と、正月に誰もいない部屋で過ごす彼の孤独を思いながら、自慢の息子の未来にエールを送りました。

関わった少年全てが幸せになっているわけではありません。皆苦勞しながら頑張っています。しかし、なかなかうまくいかないのが現実です。せっかくなところまで頑張ったのに、再非行を犯す少年も少なくありません。

自分の良いところに気が付かなくて、支えてくれる人が少なく、不器用で、何をやってもうまくいかなくて、そんな少年たちが自信と希望を持って力強く生きていけるように支えていくことが私たちの使命です。少年はやがて成人へと成長していきますが、私たちとの関わりはそれで終わる訳ではありません。自慢の子供達が幸せをつかむまで。

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と「社明運動」(7月中)

7月は、全国一斉に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」が行われます。

少子高齢化が急速に進行する中で、情報化、国際化、消費社会化等が進み、家庭、学校、職場、地域、情報・消費の場など青少年を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。

昨年の県内における青少年の非行状況は、刑法犯で検挙・補導された少年が8年連続して減少し、前年比184人減の567人となっています。

一方で、人口比では成人と比較して高い水準にあり、少年による凶悪事件も後を絶ちません。

また、児童虐待に係る児童相談所への通告児童数も近年は最多となり、さらに、スマートフォンを始めとする新たな機器・サービスが急速に浸透するなど、インターネット利用環境が大きく変化する中で、インターネットを利用して青少年が児童ポルノ事犯等の犯罪の被害やトラブルに遭う事例が絶えないなど、青少年の非行及び被害の両面において予断を許さない状況となっています。

次代を担う青少年の育成は、社会全体に課せられた責務であり、関係機関・団体等が連携して対処するとともに、地域が一体となった青少年の非行・被害の防止のための取組を進めることが必要です。期間中、県内では、県、県教育委員会、県警察本部、市町をはじめ関係機関・団体等が参画して、有害環境への適切な対応などを重点にした諸活動が推進されます。

また、7月は、「第65回社会を明るくする運動」も実施されます。この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

期間中、各地で新聞やテレビ等による広報、街頭キャンペーンや講演会の開催など、さまざまな催しが行われます。皆様のご協力をお願いします。

防犯ボランティア団体の | 活 | 動 | 紹 | 介 |

● 嘉川地区防犯対策協議会 山口南地区



「みんなでつくろう安全・安心なまち」を合い言葉に、活動しています。効果的な街頭キャンペーンを行うため、地域・警察・関係機関団体と情報交換を行い、広報啓発用ティッシュペーパーを配布する等の防犯活動を行っています。

写真は、毎年、「全国地域安全運動」に併せ、嘉川地域交流センターで行っている防犯を呼びかけるポスターの審査会です。住民の自主防犯意識を高めるため、嘉川地区の小中学生に呼び掛けて作成した作品を警察職員と一緒に

吟味します。子どもの視線で防犯を呼びかける作品に仕上がっており、効果的な防犯ポスターになっています。

ポスターの作成は、子供の地域社会への関心と参加を促し、地域社会への連帯意識を醸成し、地域の人々とのふれあい(絆)を深めています。

今後も、地域住民とのふれあい活動を通じて、心通い合う関係を継続しながら「安全で安心なまちづくり」活動を行っていきます。

阿川地区児童防犯パトロール隊 小串地区

阿川地区児童防犯パトロール隊は、下関市立阿川小学校区の13自治会を活動の範囲としています。祝日を除いて月曜日から金曜日までの毎日、交替で2名の隊員が、パトロールしています。隊員は、防犯の帽子、青色ジャンパー、腕章を付け、青色回転灯車に乗っています。14時から16時頃までの間、距離およそ24kmを所要時間50分をかけて巡回しています。

総メンバーは13名で、活動開始から10年が経過しました。

防犯はもちろん、非行防止や健全育

成に向けた活動も行っています。阿川小学校では毎月1日を「あいさつの日」と決めています。パトロール中、気持ちの良いあいさつが大きな声で聞こえてきます。おかげで隊員も気持ち良くパトロールが出来ます。

隊員は、子ども達が日常生活のマナーを身に付け、心豊かに育ってくれるよう願っています。



● 久米小児童見守り隊 周南地区



久米小児童見守り隊は、隊員約80名で地域の子どもたちの安全を図る見守り活動を行っています。

今から10年前、くめ見守り隊という組織が立ち上げられ、会員数も約200名を数え、活発な活動をしていました。しかし、数年でその活動も少なくなりました。その理由は、一部の積極的な方々の活動に頼りきりになったため、組織として活動することが難しくなったからです。この失敗を活かして、久米小児童見守り隊では、事務局を久米小育友会に置き、組織化を

図り、活動の継続を目指しています。

全体としての統一活動は、月一回の一斉下校の際に交差点や危険箇所で行っている見守り活動です。普段は、それぞれ都合が付く時間や場所で見守り活動をしており、こまごまとした活動計画は立てていません。これは、活動の継続こそが重要と考えられるからです。この様な状況なので多くの目が必要になります。「久米小の子どもは久米で守る」ためには益々多くの人々による手助けが求められます。

県下初! 「犯罪防止支援自動販売機」の設置について

4月24日、岩国市の岩国建設業協同組合に「犯罪防止支援自動販売機」が設置されました。続いて5月1日、岩国市の岩国薬剤師会にも設置されました。

これは、公益社団法人山口県防犯連合会が株式会社ビボックスと提携して山口県下に普及しようとしているもので、岩国市建設業協同組合への設置が山口県下で初ということになります。

防犯連合会では、設置していただいた事業者、個人から売上利益の何パーセントかが、防犯活動推進費として寄附されることから、防犯運動の大きな支援になると考えています。

また、寄附を行う事業者、個人の側では、公益活動である防犯運動推進の一助ということで、税法上の優遇措置も受けられ、社会貢献活動になります。

実質的寄附者は、購入者ですが、「犯罪防止支援自動販売機」で購入する際、犯罪防止に貢献していることが自身で分かることから、自身の防犯意識の向上にもつながり、ひいては、防犯力を高め、地域の安全、安心に資することになります。

今後、県下に普及し、安全、安心の輪が広がるよう期待しています。

岩国建設業協同組合様、岩国薬剤師会様ありがとうございました。



岩国建設業協同組合の設置状況



岩国薬剤師会の設置状況

中学生の「防犯作文」を募集しています

山口県防犯連合会と中国防犯連合会連絡協議会では、山口県警察、中国管区警察局の後援により、中学生を対象とした、防犯作文を募集しています。

優秀作品を「中学生の願い」と題する小冊子に編集(隔年発行)して、広く一般に配付することにより、中学生の特性の理解と認識を図るなど、少年の健全育成に寄与することを目的としています。多数の応募をお待ちしています。

応募の要領は次のとおりです。

★応募資格 県内在住の中学生

★内容

- 1 少年非行防止関係
 - 少年非行について
 - 中学生としての責任
 - 社会や大人に望むこと等についての主張、意見、感想、体験記など
- 2 その他一般防犯関係
 - 盗難防止
 - 暴走族問題
 - その他各種犯罪の防止等についての考え方や体験記など

★規 格

一人1編(400字詰め原稿用紙5枚程度)とし、作品には、題名、中学校名(〇〇市立〇〇中学校)、学年、氏名(ふりがな)を明記して下さい。

★応募期限

平成27年9月4日(金)までに、地元警察署の生活安全課に持参または郵送して下さい。

★表 彰

山口県防犯連合会で、入選作品を決定し、上位入選作品については、さらに中国防犯連合会連絡協議会主催の「中学生防犯作文募集」に送付します。ここで優秀作品15編が決定され、表彰とともに、昨年度の優秀作品と合わせて小冊子が編集されます。このほかの入選した作品については、山口県防犯連合会が表彰を行います。

このたび新しく賛助会員になられましたので、ご紹介いたします。

◎ 山根 修 税理士事務所 様

山陽小野田市厚狭にある税理士事務所です。山口県内を中心に、相続税の申告・遺産分割・決算・法人税の申告・確定申告及びこれらの相談を行われており、地域の安全・安心にもご協力をいただいています。

新規会員様のご紹介

お子様のスマホなどに

必ずフィルタリングを!



スマートフォンは、インターネット上にあるサイトからアプリ（地図、ゲーム等様々）をダウンロードすることで、利用者自らが機能をカスタマイズ（拡張・変更）することができます。しかし、子どもに使用させることが好ましくないアプリも流通しており、それらを通じて犯罪の被害等に遭ったり、個人情報が出たりする可能性もあります。

スマートフォンのフィルタリング設定



- ① 携帯電話回線
 - ② 無線LAN回線
 - ③ アプリフィルタリング設定
- ①と②の2つのフィルタリングが必ず必要です。
- ③ → 子供に有害なアプリを自動的に選別して使用できないようにする設定です。

危険なのは、スマホやケータイだけじゃない!

- 携帯ゲーム機
- 携帯音楽プレーヤー

等でも、インターネットに接続できます。

携帯ゲーム機や携帯音楽プレーヤーを利用した子供の犯罪被害や非行が増加しています。公衆無線 LAN 設置店などでは、子供が自由にインターネットに接続でき、有害サイトの遭遇率も高まります。

架空請求トラブル事案

女子高校生(18)は、音楽プレーヤーで動画サイトに入り、画面をクリックしているうちに入会したことになり、支払請求画面が表示された。相手業者にメールを返信したため、業者から電話がかかってきた。